



OL大会で春を満喫

3月10日、第13回町民オリエンテーリング大会が町総合運動公園を主会場に開かれ、小中学生や家族づれなど50組179人の人たちが参加、暖かな春の一日を楽しみました。

この競技は、あらかじめ設けられた6つないし9つのポスト（地点）を、地図とコンパス（方位計）をたよりに見つけ、どれだけ早くスタート地点に戻れるかを競うもので、当日は運動公園から大字野田、佐久、宇治会の区域内に設けられた7つのコースをクラス別に分かれ、タイムが競われました。

（成績は13ページに記載）

主な内容

- いま身につけさせよう交通安全……………2～3P
- 下青柳の産廃、ダンプ360台分を搬出……………4～5P
- 園部中の校舎改築工事完成は6月下旬……………6P
- 4月7日は茨城県知事選挙の投票日……………7P
- みんなの広場「文芸・クイズほか」……………10～11P
- まちの話題・できごと……………12～13P

◇町の人口(3月1日現在) 男14,763人 女15,091人 計29,854人(前月比+39) 世帯数7,107世帯(前月比+12)

よう交通安全全



もうすぐ入学や入園シーズンです。新しいランドセルやカバンを背に学校や幼稚園・保育所へ通う子供たちの姿は、見ていてとても微笑ましいものです。しかし、この時期は子供たちの生活パターンが変わり、行動範囲も急に広がります。そこで、心配されるのが交通事故です。今月号では、昨年の町内での交通事故を基に、新入学(園)児の交通安全について考えてみましょう。

昨年、町内で二人の子供たちが死亡

昨年の四月、当町で二件の交通事故が発生し、二人の子供たちが

亡くなりました。いずれも自転車に乗っていて事故に遇ったもので、亡くなったのは小学二年生になる女の子と、もう一人は高校入学を目前にした中学三年生の女の子でした。

近年、交通事故により亡くなったり、ケガをする人が年々増えています。

昨年、町内で交通事故によりケガをした十四歳以下の子供たちは亡くなった二人を含め十九人でした。事故の発生状況を見ると、歩行中の事故が四人、自転車運転中の事故が六人、残りが車に同乗中の事故によるものです。

なお、歩行中の事故は、すべて幼児・小学生によるもので、そのほとんどが「飛び出し」や「車の直前直後の横断」が原因です。また、自転車運転中の事故は、ほとんどが中学生によるもので、これらはいずれも「一時停止」や「左右の安全確認」を怠ったため、「出会い頭」に衝突したものがほとんどです。

そして、このような事故は、学校が終わって開放された午後三時ごろから六時ごろまでに集中しているのが特徴です。

交通安全に対する教育は子を持つ親の責任

車社会といわれる今日では、こうした交通事故からかわい子子供たちを守るためにも、まず交通ルールをしっかり子供たちに教え、守らせることが子を持つ親の責任といえます。

昨年の町内での交通事故による死傷者数

	発生件数	死者数	負傷者数
幼児(園児を含む)	4件	1人	4人
小学生	8	1	8
中学生	6	1	5
高校生	8	1	10

子供たちには、……

①一つのことに注意が向くとまわりのものが目に入らなくなり、ポールが道路へ転がったり、道路の向こう側にいるお母さんを見つけたりすると、急に道路へ飛び出したりします。

②また、物事を単純にしか理解できません。例えば、手を上げれば車は必ず止まってくれるものと思いき、車の停止を確認しないまま道路を渡り出したりします。

③何かうれしいことがあったり、叱られたりすると、そのことで頭がいっぱいになり、周りのことは考えられなくなります。

④信号を無視して道路を横断する大人を見たりすると、子供はすぐにはマネをしなくなります。

⑤いつも通る道路では交通ルールを守ることが出来ても、別の道路

新入学・入園を控えて

いま身につけさせ

● 母親からひとこと



大竹陽子さん
(柿岡旭町・31歳)

子供の目の高さで……

長男が今年から小学校に入学しますが、今は車が大変増えましたので、やはり交通事故が心配です。何度か子供といっしょに学校までの通学路を歩き、道路の横断の仕方とか教えていますが、一人で歩いている時よりも、友達とふざけながら歩いている時や通学路に慣れたころなど、心配はつきません。町でも、子供の目の高さでもう一度、歩道やガードレールなど点検して欲しいと思うのですが……。

でそれを応用して守ることは、なかなか出来ません。……というような行動特性があります。

子供の特性を良く知り 身をもって教える

保護者の方は、こうした子供の行動特性をよく理解し、これに応じた交通安全に対する指導を繰り返し教え、よく習慣づけることが大切です。特に、新入学(園)児には、親がまず手本を示し、正しい交通ルールを身につけさせることが必要です。

保護者の方は、入学・入園前に次のような点をよく指導しておきましょう。

◎子供と一緒に通学路を歩く
一度、指定された通学路を子供

と一緒に、登下校の時間に合わせ歩いてみましょう。そして、信号機や道路標識の見方、道路の横断の仕方などをその場で具体的に教えます。大切なことは、このような実地教育を何回も繰り返し教え、子供に習慣づけることです。

◎寝る前に明日の準備をさせ、早く休ませる
忘れ物があったりすると、取り

に返ることに一生懸命になり、あわてて飛び出したりして事故に会うことがあります。それに、入学した当時は、いろいろなことに気を使いきなり疲れているものです。夜寝る前に明日の準備をさせ、夜は早く休ませることが大切です。

◎登校時間に余裕をもって
時間に余裕がないと、子供はあわてて飛び出し事故に会うケースもあります。また、出がけに子供

を叱ると、子供はそのことについていなくなり、そのこと以外は注意がゆき届かなくなってしまう。朝は、笑顔でゆとりをもって送り出してください。

◎下校時は道草をさせない

当町の場合は、登校は集団登校です。比較的安全ですが、学校から開放された帰り道が危険です。特に、入学後一〜二ヵ月たちますと、新しい生活にもなれ、緊張感ももうすたず、歩きながらふざけつことをしたり、道草をするようになります。こうした時に事故に会うことが多いものです。

◎遊ぶ範囲、帰宅時間を守らせる

新しい友達もでき、子供の遊ぶ範囲は今までよりずーっと広がります。帰宅後、子供が遊びに行く場合には、遊びに行ってもよい場所やいけない場所、帰宅時間などを決めて守らせることが大切です。

＊
このように、子供たちはいつどこから飛び出してくるのかわかりません。オートバイや自動車を運転する方も、こうした子供の行動特性を十分認識し、子供の遊び場所や子供たちを見かけたら、スピードを落とすなど必ず安全運転を心掛けてください。

ご利用ください!

交通事故無料相談

県では、交通事故でお困りの方のために、交通事故無料相談所を開設しております。損害賠償のこと、保険金請求のこと、示談の仕方などについて、専門の相談員が無料で相談に応じております。

秘密は必ず守られます。巡回相談も実施しておりますので、お気軽にご利用ください。

▼相談日時 毎週月曜日〜金曜日の午前九時〜午後四時三〇

分まで。第一・第三王曜日は午前九時〜十二時まで。(祝祭日は休み)

▼弁護士相談 毎週水曜日の午後一時〜四時まで。

▼巡回相談 毎月第三金曜日の午前十時〜午後三時まで。

場所 石岡市国府・石岡市福祉会館 (☎三二二一九四〇)

▼場所 土浦市真鍋5-17-26 茨城県土浦合同庁舎分庁舎二階 (☎〇二九八-二二八五 一一内線五二二)





下青柳の産業廃棄物 ダンプリンプ360台分を搬出

3業者が行政指導によって撤去

下青柳地内に不法投棄された産業廃棄物の撤去が、業者等により引き続き行われております。

町及び県は、昨年十月十五日に行った投棄現場の掘削調査によって見つかった伝票類などから、廃棄物の排出元や搬入ルートの割り出しを行うと共に、排出元の会社や搬入ルートの中に介在した中間処理業者などを呼び、徹底した撤去指導を続けてまいりましたが、一月二十一日から行われた千葉県処理業者によるダンプリンプ二百八十台の撤去に続き、二月十六日には東京の処理業者によってダンプリンプ十台分が撤去され、また、二月十九

日からは別の東京の処理業者によって、ダンプリンプ七十台分の撤去が続けられております。

くぼ地の部分は全面撤去

なお、撤去にあたっては、現場より流出する汚水等も考慮して投棄現場の西側、一番低いくぼ地より搬出しており、これまでの撤去によって面積にして約一六〇〇平方メートル、くぼ地部分のほぼ七割の撤去が終わります。

また、この撤去作業に併せ、くぼ地に残った廃棄物は今後の汚水対策のために、全部東側の高台に引き上げを行いました。

▲不法投棄現場の全景（1月21日撮影）

◀職員等の立合いで続けられる撤去作業(上下とも1月24日撮影)

引き続いて 8回目の委員会を開く

11月29日に開催された第5回目の「産廃、調査特別委員会」の後、調査内容整理のために一時中断されていた同委員会が、1月30日に開かれました。

1月30日の委員会では、次回の委員会に埋め立て責任者や現場責任者、地主、地元住民の方を証人または参考人として呼び、聞き取り調査を行うということや、特別委員会設置後の町における「産廃」撤去に向けての経過等について、担当の商工観光課から資料の提出を求めることなどが協議され、決められました。

2月8日、第7回目の委員会では、前委員会での決定に従い、投棄現場付近の住民の方からは、運び込まれたダンプの台数など、また地主からは「産廃」の撤去や汚水処理等に係る経費の分担、また投棄された土地の農地法に関係する手続き、などについて聞き取りが行われました。

2月22日、第8回目の委員会では、農業委員会会長、農業委員会事務局長から、投棄された農地に対する農業委員会の対応について、聞き取りが行われました。

* * *

3月には町議会定例会が開かれますので、次回特別委員会の開催は、定例会後に開催される予定です。



11月29日の調査特別委員会



これまで、投棄現場から汚水が流れ出し、住民の方から下流にある井戸水の汚染や稲作への影響が心配されておりましたが、この汚水は、投棄現場の上流から流れる湧水が地中に埋められた廃棄物の中を流れ、これが汚水発生の大きな原因になっていると考えられることから、今後は汚水の流れる量汚染の度合いともだいたいぶらなくするのではないかと考えられます。

汚水対策は今後も慎重に

廃棄物の撤去にあたって、町及び県では初期の段階で関係者の告げも考えましたが、現在の産業廃棄物に関する法律の中では、罰則規定が適用されても一年以下の懲役か五十万円以下の罰金で終わっ

てしまったため、それでは完全撤去につながるかと判断し、これまで一貫して行政指導の立場を取り、強く撤去等の指導を続けてまいりました。去る二月十九日に廃棄物を搬入した処理業者など、今回の不法投棄にかかわった二人の関係者が石岡警察署に逮捕されましたが、町では今後も、廃棄物の完全撤去に向けて搬入ルート及び廃棄物の排出元解明を続け、撤去等の指導を行ってゆく考えです。また、下流へ流れる汚水の対策については、今度の撤去等により汚染度の減少も十分考えられることから、再度水質検査を行い、その状況をよく検討し対策を練って行く考えです。

園部中の校舎改築工事

完成は6月下旬に

昨年の人手不足が影響

昨年の七月に起工式が行われた園部中学校の校舎改築工事は、いま急ピッチで進められておりますが、新校舎の完成は当初の三月から約三ヵ月ほど遅れ、六月下旬に

なる見通しになりました。

これは、昨年末の作業員、特に型枠工の人手不足が影響したもので、町ではすぐ請負先の大日本土木(株)に作業員の確保及び手配を指示し、何とか工期内の完成を目指したのですが、一月に入っ

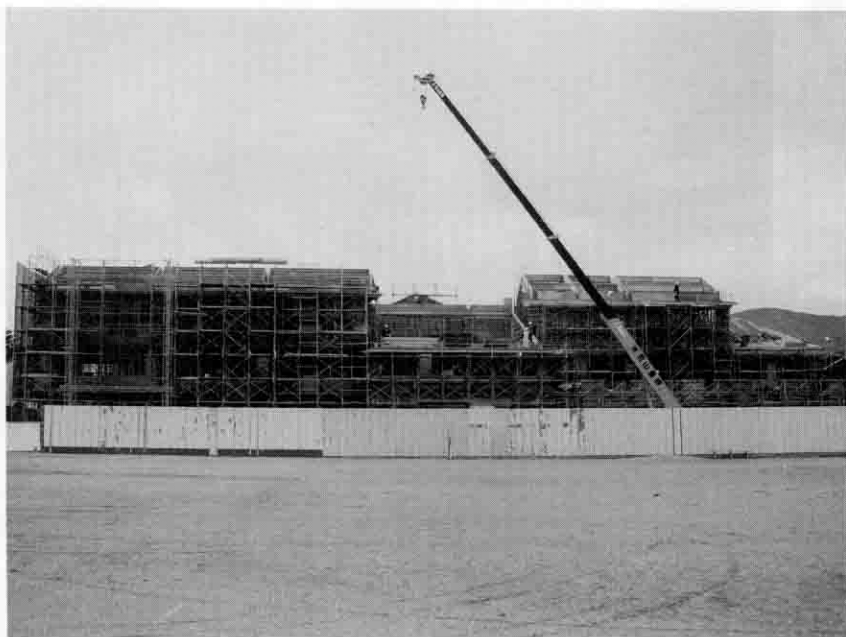
てからは工事も順調に進みはじめたものの、すでに工期内の完成は無理な状況にあるため、補助金等の所管先である県及び文部省と協議し、また議会等にも報告してそれぞれ了解を得、工期の延長を認めることにしたものです。

現在3階部分を施工中

工事の方は、二階までのコンクリート打設が終わり、現在、三階躯体部分の鉄筋工事が、常時六十人ほどの作業員によって進められている状況です。

同校舎の改築工事は、本体が請負契約額六億六千二百二十六万円に、水戸市城南の大日本土木株式会社茨城営業所によって、また電気工事は、請負契約額八千七百十八万円により、水戸市白梅の三興電気株式会社によって施工されております。

四月から新しい校舎で勉強できると喜んでいた子供たちには、ちよつと残念ですが、新しい校舎が出来るのもうまもなくです。子供たちのためにも、一日も早い新校舎の完成が待たれます。



急ピッチで工事が進められている園部中学校の新校舎

ことしの4月から 20歳以上の学生も国民年金への 加入が義務づけられました。

あなたは、20歳以上の方はすべて国民年金の加入者になったことを存じますか？

存じますか？

これまで、国民年金は、原則として二十歳以上六十歳未満の方にはすべて加入していただくことになっていましたが、二十歳以上の大学・専修学校などの学生さんは、特例としてこの範囲から除かれ任意加入とされてきました。

また、老齢基礎年金は二十歳から六十歳まで四十年間保険料を納め、いわゆる「満額」の年金を受けることができますが、二十歳以上の学生さんは、学生生活の間未加入であれば卒業してから各年金制度に加入しても、この満額の年金は受けることができませんでした。

しかし、これでは、二十歳未満に病気やケガで障害者になった方が、二十歳になると障害基礎年金が受けられるのに、二十歳以後の在学中に交通事故やスポーツ中の事故、病気などにより障害者になっても、年金に加入していない場合には、この障害基礎年金は受けることができずしてしまいました。

今回の改正は、このように二十歳以上の方は、全員が加入して万に備えること、また、将来すべての国民が満額の年金が受けられるよう改正されたものです。

学生の皆さんも、四月になったら、必ず国民年金への加入手続きをすませましょう。なお、経済的に納付が困難な時には、申請による保険料の納付免除制度もあります。詳しくは、役場国民年金課(☎内線一六一)にお問い合わせください。

満額の基礎年金は20歳～60歳まで40年間納付することを

棄権しないで必ず投票しましょう

4月7日は茨城県知事選挙の投票日



恋瀬小学校5年桜井夕美子さんの作品

四月七日は、茨城県知事選挙の投票日です。この選挙は、四年間の県政を託する大切な選挙です。棄権しないで必ず投票しましょう。

入場券の配布

投票は、町内二十六の投票所で午前七時から一斉に行われ、同日中央公民館で即日開票されます。

前回の町における投票率は、二十九・八二パーセントと県平均(三十六・五七%)を大きく下回る。これまで最低の結果でした。この選挙は、福祉や道路問題など私たちの生活に直接関係する大切な選挙です。必ず投票しましょう。当日、旅行などで不在の方は、不在者投票もできます。

入場券は、選挙広報と一緒に皆さんのお手元にお届けします。万一、入場券を紛失された場合は、投票所で再交付を受け投票してく

不在者投票

ださい。

投票日に仕事や旅行のため、他の市町村や県外へ出かけて投票ができない場合には、不在者投票ができます。不在者投票は、三月十八日から四月六日の午前八時三十分から午後五時まで、役場選挙管理委員会で行うことができます。また、病院に入院されている方は、指定された病院であれば、病院で不在者投票ができます。その他分らないことがあります。したら、町選挙管理委員会(役場総務課☎二二七)へお問い合わせください。

“国保事業の諮問機関”

町国保運営協会の委員さん決まる

国保事業の運営のための重要な機関として組織されている、八郷町国民健康保険運営協議会が三月一日開かれました。

では、歳入・歳出とも総額十八億二千万円にのぼる予算案が決定されました。この予算案は町議会第一回定例会において議決を経たうえで執行されます。

この運営協議会は、被保険者代表六人、医療機関代表六人、

今回委嘱されました運営協議会委員の方々は、次のとおりです。

◇ 被保険者代表

公益代表六人、計十八人のそれぞれの立場を代表する委員で組織されており、任期は平成三年三月一日から平成五年二月二十八日までの二年間で、この間負担割合や保険税、保険給付、その他国保運営上重要な事項等について審議することになっております。

◇ 医療機関代表

この日の会議では前委員の任期満了に伴い、新しい委員(再任も含む)に対して町長から委嘱状が交付されたあと、新たな会長及び会長代理の選任、そして平成三年度国民健康保険特別会計予算についての審議等が行われました。なお、会長及び会長代理については、公益代表委員の中から選ぶことになっており、今期の会長に川又の閑忠治氏、会長代理に小幡の桜井徳行氏が選ばれました。

◇ 公益代表

また、平成三年度予算の審議

- 木村利雄(柿岡)
- 岩瀬彰(山崎)
- 相田敏(小見)
- 岡野敏夫(吉生)
- 小河原一男(宇治会)
- 鈴木勝支(菖蒲沢)
- 宮司順(平田)
- 枝弘三(柿岡)
- 小林慎太郎(須釜)
- 江畑隆夫(柿岡)
- 桜井忠隆(平田)
- 東基且(下林)
- 桜井徳行(小幡)
- 綿引東(片野)
- 永井清(東成井)
- 関忠治(川又)
- 鈴木董(山崎)
- 飯村訓一(下林)

敬称略

人権問題について

身近なところから考えよう



去る二月二十四日の日曜日、片野地区で集会所事業の一環として、映画会が開催されました。

この事業は、皆さんの身近なところから差別や偏見をなくし、明るい地域づくりについて考えていただくこと、行われているものです。

人は生まれながらに平等

当日は、約四十名が参加、人権擁護啓発の映画「偏見」が上映されました。

人権問題は、皆さんご存知のように憲法で「基本的人権」として働く権利、教育を受ける権利、幸福を追求する権利、人間らしく生きる権利などがあり、これらの権利は何びとにも侵すことのできない永久の権利として、国民一人ひとりに平等に保障されているものです。

これらの精神を簡潔に表現したことばとして、福沢諭吉の「天は

したり、逆に差別をされたりしているのかも知れません。

上映された映画は、職業差別をテーマにしたものでした。

人の上に人をつくらず、人の下に人をつくらず」という名言が広く知られていますが、「人は生まれながらにして平等であり、上下の区別、また、差別する者される者という区分は無い」という基本的人権の理念が語られています。

差別や偏見が人権を侵害

しかし、現実には残念なことに、差別や偏見により、不当に人権を侵害していることが多いのではないのでしょうか。

「差別はない」「私は差別はしていない」と、思っているも、日常生活の中で、私たちは古くからの因習や世間体にとらわれたものの見方、考え方に影響され、無意識のうちに他人に対して差別を

差別といえますと、人間が人間

に対して差をつけて扱うことで、例えば、職業や地位による差別、学歴や貧富による差別、社会的弱者に対する差別、人種差別や部落差別など、私たちの社会にはいろいろな差別が残されているのではないのでしょうか。

私たちの人権を守るために

私たちは、生まれながらにして自由で平等であり、お互いに幸せで健康に生活する権利を持っています。人への思いやりや人権尊重について、職場や地域、そして家庭で、いろいろな機会に話し合い、差別や偏見のない明るい社会を築き、私たちの「基本的人権」を守るため、みんなで考えていきましょう。

新購入図書のご案内

文学部唯野教授

朝鮮文学選 李 承玉
敬語の用法 辻村敏樹
クジラは昔、陸を歩いていた 大隅清治

野山の草木で酒づくり

うちの子に手を出さないで 橋本郁三
甦れ、わがロシアよ 門野晴子
ソルジェニーツィン 楽しいあやとり全集 高仲矢須子

町の民族資料紹介 (9)

村絵図に平成の光を!

町には多くの古文書が残っており、元名主等の旧家に保存されています。内容は多岐にわたっていますが、税に関連した水帳(御図帳)、検地帳などが重要な部分を占めています。

検地については、豊臣秀吉の検地が歴史上有名ですが、町では当時の史料はまれで、江戸時代の検地が大部分です。この時代、村ごとに水帳が整備され、この際につくられた地籍図が村絵図と呼ばれるものです。

現在の地籍図と比較すると正確ではありませんが、当時の村の生活を表現している点で貴重なもの、この絵地図の中に無限の情報がかくされています。

村絵図は、当時の土地利用面さらに年貢対策面からみると、苦心の表示法だったと読みとれる図面になっています。



人間は地球に彫刻する生物だといわれます。田畑を耕作し、道路をつくり、用水路を整備し、村落館や城、都市、港湾などを年ごとに築き、積み重ね、今日にいたっています。村絵図はその当時の村の姿そのものなのです。

明治二十二年、市町村制度の改革とともに、八郷にあった五十三の村々は統合され一町七カ村となりました。この際、江戸時代に作成された村絵図を基礎に字切図がつくられました。当時名主だった旧家などに村絵図が保存されている例もありますが、大部分は所在不明です。家宝として蔵入している例もありますが、公開していただければ、作成した当時の労苦が今にして活用されることになるわけですから、ぜひ、公開にご協力をお願いいたします。

公開されている絵図面の一つに小見村絵図があり、現在、小見地区の区長管理となっており、貴重な図面をこのように慣行として伝承してきた代々の名主、戸長、区長各位に敬意を表したいと思います。

(町文化財保護審議会委員 軽部豊)

町民武道大会 300名が技を競う



第三十一回町民武道大会が、

二月二十四日、総合運動公園と八郷高校弓道場を会場に行われました。大会には、約三百名が参加、日ごろ鍛えた技を競いました。

各優勝者は次のとおりです。

〔柔道〕▽一般の部 仲野谷宣明(東成井)▽中学男子一年の部 本図知久(柿中)▽同二年の部 藤井宏昌(有中)▽中学女子の部 小西亜弥子(柿中)▽小学低学年の部 鴻巣裕一(つ

くばねスポ少)▽同高学年の部 富田勝(同)▽中学生男子団体の部 有明中A

〔剣道〕▽中学男子一年の部 高瀬誠(南中)▽同二年の部 吉野和一郎(南中)▽中学女子

の部 前沢麻美(園中)▽小学低学年の部 高橋臣弥(柿岡剣友会)▽小学低学年の部 関将史(同)▽中学生男子団体の部 南中A

〔弓道〕▽射詰一般の部 足立喜次(柿岡)▽同高校の部 渡辺昭(八郷高校)▽競射一般の部 福田長作(出島村)▽同高校の部 渡辺昭▽一般団体の部 酒井博・足立喜次・中村眞行組

骨粗しょう症と言われたが

お答え
石岡市医師会病院
整形外科 玉井健介医師



六十四歳になります。腰が痛くて病院へ行ったところ、骨粗しょう症だと言われました。どんな病気ですか。また、どんなことに注意したらよいでしょうか。

(小幡 丁子)

骨は生きていないように見えますが、実際は活発に新陳代謝を行っています。骨の古い部分が吸収され新しくできた骨におきかわっています。

老化により骨がある程度弱くなるのは避けられませんが、人によっては骨の吸収と形成のアンバランスが大きいため、骨の量が極端に

少なくなることがあります。これが骨粗しょう症です。

症状としては、背骨が徐々につぶれて背中が曲がってきて腰痛がでたり、骨が折れやすくなったりします。重症になると、寝たきりの原因にもなります。

治療としては、骨の形成を助けたり、逆に骨の吸収をおさえるような薬剤を注射しない経口で投与します。しかし、これだけでは不十分で、患者さんの日ごろの心がけも重要です。食事ではカルシウムを十分に摂取する必要があります。



中川実香ちゃん(柿岡)

父 猛二さん 母 秀子さん
昭和62年7月3日生まれ(長女)
♥家族からの一言

お手伝いが大好きで、お茶わん洗いがとても上手です。三人のお兄ちゃんの面倒を良く見るしっかり娘。女の子でもたくましく、すくすく育ってほしいと思います。

●専門医にきく



す。牛乳などの乳製品が最適ですが、牛乳がダメな人は、いわしの丸干しやみりん干し、小魚などを骨ごと食べてください。(魚の肉にはカルシウムはほとんど含まれていません)

また、適度な運動は骨の形成に好影響を与え、全身の筋力の低下を防ぎます。日光浴をするとカルシウムの代謝に必要なビタミンDが身体の中で作られます。骨粗しょう症を予防したり、悪化を防いだりするためには、このような患者さんの日常の努力が重要です。



みんなの広場 皆さんが作るページです。あなたの作品をお寄せください。

図画・イラストコーナー

習字コーナー



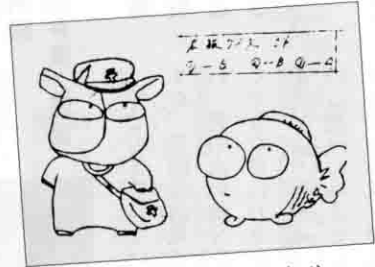
半田 原田真澄 (13)



川又 木村和子 (15)



上曾 武川博音 (10)



太田 友部淳子 (14)

私も
ひまわり

老

人センターへ行ったので足を延ばし、ゴミ処理場を見てくださいました。燃えないゴミの仕分けでした。肥料の袋等に入っているのを取り出す、たいへんな作業でした。ゴミを出すときにカゴに入れて出せば手間が省けるだろうに……と、思っていました。

ゴミも出すまでは衣食住を共にして必要なくなつて処分するのだから、ありがたうお世話になりましたという気持ちで、なるべく小さく、きちんと出したいものと改めて見てまいりました。少し気遣いしてみませんか。処理に従事している皆さん本当にご苦労様です。

月岡 萩原照子 (62)

環

境整備事業は、町行政の二つ目の事業と施政方針に掲げられ、三つ目の健康対策より重点のウエイトが大きく取り上げられ、各地域で道路整備が進められています。

せっかく排水側溝が各所に設置されていますが、その事後の管理

恋瀬小六年 柘植美和子

柿岡小五年 長谷川綾

評 玄潮会 森 浩亭

青空の春

平和な年

やさしさがあつて、とても明るい作品です。

安定した字形で書けており、充実感があります。

業務が、土砂の埋没や雑草で覆われるなどしている場所が目立ち、目的が極端に減退しています。非常に残念です。

もう一つ、子供の活動場所(広場、公園)の設置を望みます。

瓦谷 稲田端江 (67)

道路の排水側溝は、留水防止

次)に子供の活動場所ですが、

による路面の保護や路幅の有効利用による交通安全確保などのために整備を進めています。土砂等が堆積し、この上に雑草が繁茂し、さらに堆積の元となるという悪循環を繰り返す、役に立たない箇所があることはご指摘のとおりです。

町では、主要道路については直接管理しておりますが、全線と

コミユニティ事業(企画開発課抜い)の一環として遊具施設の設置や緑化に関する補助があります。また、町社会福祉協議会(福祉課内)でも遊具施設の設置に対する補助を行っています。

これらの事業を多に活用していただきたいと思います。

フラワーパークの
入場券がペアで当たるよ

広報クイズ 36

3つの答えの中から正解を選び
ハガキに書いて送ってください。

①下青柳の産業廃棄物、撤去され
たのはダンプ何台分？

- (A)280台 (B)360台
(C)420台

②昨年1年間、町の中学生以下の
交通事故の死傷者は何人？

- (A)17人 (B)18人 (C)19人

③茨城県知事選挙の投票日は？

- (A)4月7日 (B)4月14日
(C)4月21日

〔応募の方法〕

☆ハガキに広報クイズ36と書き、
答えの記号(例1-A)、住所、氏
名、年齢、世帯主と「私もひとこ
と」への意見や広報の感想などを
書いて送ってください。イラスト
やマンガも大歓迎。

☆全問正解者の中から10名にフラ
ワーパークの入場券をペアでプレ
ゼントします。

☆締切日 平成3年4月15日

☆当選者の発表 本紙5月号

〔広報クイズ34の当選者発表〕

正解は1-C、2-A、3-Bでした。
応募38通、正解33通の中から次の
10名が当選しました。

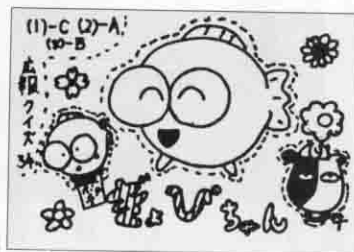
石井久美子(山崎) 小原とく(片
野) 鈴木幸恵(柿岡) 鈴木順子(小
倉) 田口敬子(山崎) 桑山きよ美
(小幡) 鈴木昭子(瓦谷) 山田隆
典(東成井) 稲田瑞江(瓦谷) 萩
原照子(月岡) =敬称略=



山崎 田口裕海 (9)



瓦谷 鈴木 明 (8)



下林 藤浪 愛 (10)

●やさしと文芸

短 歌

吉田 次郎 選

水仙の芽吹く力の強かき凍土盛り上げ色みづみづし

東成井 大和 利

湾岸の油の海にもがく鳥この手とどかば助けやりたし

弓 弦 塚 田 喜 代

もんべ穿き若き時代を激動の昭和に生きて古稀を迎ふる

小 幡 塚 谷 き り

俳 句

綿 引 鼓 峰 選

道教へくれ落のとう摘み呉れし

弓 弦 雨 貝 和 江

娘の愚痴の聞こえぬふりや蜜柑むく東成井

上 曾 足 立 喜 一 郎

俚 謡

大 木 嶺 月 選

夫婦盃交わした日から苦楽分け合う二人旅

柿 岡 上 曾 醉 人

長い人生楽しく生きて友に去られて角も折れ

片 岡 開 田 ふ さ

優し花嫁文金島田なぜに涙の角かくし

根 小 屋 島 田 白 帆

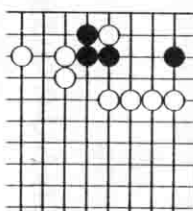
|| 有段を目指して ||

詰碁出題 九段 武宮正樹

白先黒死・9手まで

ヒント||深く入って攻めあいに。

5分で2級、3分以内で有段者。



詰碁出題 八段 比村昌男

ヒント||大駒のうち一枚だけは最

後まで残しましょう。

10分で2級、5分で初段。

持駒 なし

6	5	4	3	2	1	
			飛	角	馬	一
			飛	角	馬	二
						三
						四
						五
						六
						七
						八
						九

●まちの話題・できごと

身近な出来事や地元の問題をおよせください
(連絡先・広報課内線一六一)

一年間の学習、研究の成果を発表

平成二年度婦人教育・家庭教育研究発表会が、二月十日、中央公民館で行われ、この一年間を通して婦人学級や家庭教育学級などで学習、研究された成果が発表されました。

同発表会は、生涯学習時代を迎え、婦人教育、家庭教育のより一層の充実を図ろうと行われているもので、代表者十三人による熱心な発表が続きました。(写真)

また、会場を同じくして午後からは第十三回町教育振興大会が開かれ、教職員の表彰、教育論文入賞者・オアシス作文入賞者の表彰、優良子ども会および指導者の表彰、花とほうきの環境美化コンクール入賞団体の表彰が行われました。

最後にフリーアナウンサー土門正夫氏の「マイクがみたスポーツ人間の心」と題した記念講演が行われ、一日の幕を閉じました。



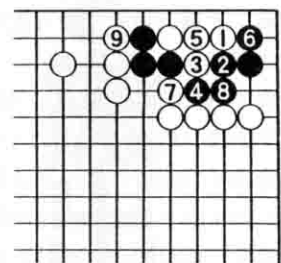
だれにでも気軽に楽しめるニュースポーツ

今、町では生涯スポーツ推進事業の一環として、だれにでも気軽に楽しめるニュースポーツの普及を図っておりますが、その中の一つ「ターケット・バードゴルフ」の講習会が三月三日行われました。

このターケット・バードゴルフは、バドミントンの羽根がついたゴルフボールを普通のゴルフクラブで打ち、傘を逆にしたような形のアドバンテージホールに入れるミニゴルフの一種です。

- ありがとうございます
- 柿岡保育所へ鉢植草花二十鉢 柿岡 渡辺幸治
 - 同保育所へ子供用三輪車七台 柿岡 小貫 仁
 - 瓦会小学校へ雑布百枚 宇治会 広瀬てい
 - 町社会福祉協議会へ車いす三台 八郷町縫製組合

有段を目指して 解答



詰碁正解 白1と2線まで入り、黒を左右に割いて攻め合うのがきびしく、以下白9までで一手勝。
詰将棋正解 2二馬、同玉、1三飛成、同銀、2三歩成、2一玉、1一飛、同玉、1二とまで9手詰め。
〈解説〉初手2三歩成は同銀と応じられて詰みません。2二馬と捨て、1三飛成が力強い手順です。1三同玉なら2三飛で、また3二玉なら2二飛で詰みます。

スポ少サッカー大会、芦穂が優勝

町スポーツ少年団のサッカー交流大会が三月三日、総合運動公園芝生広場で各支団から十チームが参加して行われました。

試合は、前半の二十分を女子が、後半二十分を男子が競技、男子、

女子のそれぞれの得点を合せた点数で勝敗が競われました。

決勝は、トーナメントで勝ち進んできた芦穂スポーツ少年団と園部スポーツ少年団が対戦、三対二で芦穂が優勝。また、三位は吉生スポーツ少年団と瓦会スポーツ少年団という結果でした。



霞ヶ浦清掃大作戦を展開

「とりもどそうノ霞ヶ浦に澄んだ水」をスローガンに、毎年、霞ヶ浦・北浦地域清掃大作戦が展開されていますが、今年も三月三日、各関係市町村で一斉に河川の枯草刈りや道路の側溝等の清掃が行われました。

町でも、各地区でこの大作戦が展開されましたが、写真は、一足



町民OL大会優勝者

▽男子A 河野健介・高橋竜弥・柴一宏組(小幡小) ▽男子B 森田豊和・岡野真也・岩田直之組(赤瀬小) ▽男子C 森田英隆・藤岡浩司・浅野親紀組(有明中) ▽女子A 鈴木玲子・富田智子・海東宏美組(小幡小) ▽女子B 久保田ひろみ・大槻世為子・藤井麻美子(園部小) ▽女子C 藤岡夏子・藤岡有里子・永瀬智子・路川美沙子組(有明中) ▽混合 桜井孝臣・吉田聡子・鈴木伸明・村田尚美組(有明中) ▽家族 松崎守男・俊彦・久美子・とく子組(須釜)

辻の天神様が新しいお社に

やしろ

小桜辻地区にある天満神社のお社が、このほど地元の皆さんの手によって新しく建て替えられました。

この神社は、学問の神様菅原道真公が祭られており、地元の皆さま

早く二月二十四日の日曜日、八郷消防署前から柿岡下宿県道までの約一キロメートルにわたる小倉川の提防の清掃を行う柿岡館地区の皆さんです。川辺は、枯草やゴミなどが燃やされ、みるみるきれいになり、春の訪しれを待つばかりとなりました。

んの信仰を集めておりましたが、お社が古くなったため、地元辻の上林近之助さん(故人)をはじめとする辻地区の方々の浄財(寄付)によって建て替えが進められていたものです。



今回オリエンテーリングの取材をし、OLがどういう競技か初めて知りました。けっこう面白くて運動になるスポーツだったんですね。この次は下の子供とぜひ参加したいと思い、早速、家に帰るなり子供にいったら「うん、出る出る」と言う返事。でも次の大会は、来年とのこと。ちょっと気が早かったかな? 来年は、皆さんもぜひいかがですか。(右)

小学校から見る筑波山が最高

川又 宮田とも子さん

問 町に越して来られたのはいつごろですか。

答 昭和六十一年の三月に、土浦から越して来ました。

問 こちらに住むきっかけは。

答 土浦近辺の土地を見つけていたんですが、知人の友人に紹介され、ここは学校も近いからということを決めました。

問 住んでみた感想は。

答 越して来たばかりに、ホテルがたくさんいてびっくりしました。お風呂の網戸にたくさん止まっていたんです。そういう意味では、自然がいっぱいですね。

問 特に、印象的なことは。

答 学校でしょうか。六学年で十クラスしかないんです。六

年間同じ友達と過ごすということは、今まで私の感覚にはなかったことです。

問 付き合い方や風習はどうですか。

答 まえに、隣の家の建て前をお手伝いしたんですが、結婚式のような引出物をいただき驚きました。お祝いも包まなかったんです。お葬式も派手ですね。花輪の数の多いのにびっくりしました。

下水道や道路の整備を

問 町で気に入ったところは。

答 何と言っても、小学校から見る筑波山がすてきですね。お天気の良い日は、あの景色を見ただけで観光地に行った気分

です。問 趣味はなんですか。

答 バイクに乗ったりとか。今乗っているのは二五〇ccなんです。主人とよく二台で出かけてます。フラワーパークのと



ころなんか通ると、バラの香りが漂って来るようで、とてもいいですよ。

問 町に対する要望は。

答 下水道の整備とか、道路の整備ですね。あと、これ以上ゴルフ場が出来ないことと、年に一回くらいイベントが欲しいですね。八郷はこんなに良い所なんです。梨とか栗なんかを利用して、もっと町をアピールしたらどうかと思います。

問 八郷町の総合評価は。

答 そうですね。八十点くらいでしょうか。あとの二十点は先ほどの要望です。

* *

〔紹介〕会社員のご主人と娘さんの四人家族。ログハウス調の家に住むハキハキした奥さん。

園芸教室

さくらを楽しむ

茨城県フラワーパーク
上田 正興



サクラは、日本列島に春を告げてくれる花として、日本人に最も親しまれています。

栽培のポイントには、三月上旬に日当たり、風通し、排水、保水力の良い場所に土を盛り上げ、浅植えに植え込みます。支柱を立て固定したら、十分に灌水をします。また、放任しても花は見られますが、毎年良い花を見るためには、チッ素過多にならないよう注意をし、鶏フン、油カス、化成肥料などを株の周囲に施します。十二月から一月に寒肥として、花後には礼肥として施し、花芽分化期に肥料切れにならないようにします。

「サクラ切る馬鹿……」と言われるように、サクラは不要枝、日陰枝が自然に枯れて更新する性質があるので、切る必要があります。しかし、天狗巢病の枝や樹形を整える必要がある場合は、切り口が木質部より腐りやすいので市販の癒合剤やペンキ等を塗り、乾燥させると病菌の侵入を防ぎ保護をします。

主な病害虫対策は、天狗巢病（太枝から細枝が密生する）にかかると、花芽が付かなかつたりするので落葉期に切除し、ホルドー液を散布します。カイガラ虫は、冬期に石灰硫黄合剤の十倍液、もしくは、マシン油乳剤の三十倍液を散布して防除します。

ときめき



本間順子(21)さん

趣味は、ゴルフ・旅行。理想の男性は、誠実な人。プジョーに乗るすてきなお嬢さん。柿岡在住。

